

※音声記事は除外しております。

■自分らしく、自信を付けていく為のコンテンツ

●4月5日【試行錯誤し続けられるもの】

- ⇒・創造的知性…課題解決や更なる成長・発展の為に試行錯誤し続け、それを楽しもうとする知性。
- ・可謬(かびゅう)主義…絶対確実な真理と言うものは無く、真理は常に最新の研究結果でしか無いので、今後の更なる検証次第では更新され得るとする、哲学的立場。

■相談先に関するコンテンツ

●4月8日【スピリチュアルの存在意義とは】

- ⇒・スピリチュアル…現実法則を超えた所の、宇宙の法則と人間精神とを繋ぐ自己啓発。
- ・スピリチュアリティ…霊性。精神性。スピリチュアルなものに対する感受性・センス。
- ・ニューエイジ…1960年代のアメリカで起きた、霊性の観点から人間性を省みようとするムーブメント。科学による発展至上主義に対するカウンターカルチャーとして、既存の宗教とは別に発展した経緯がある。

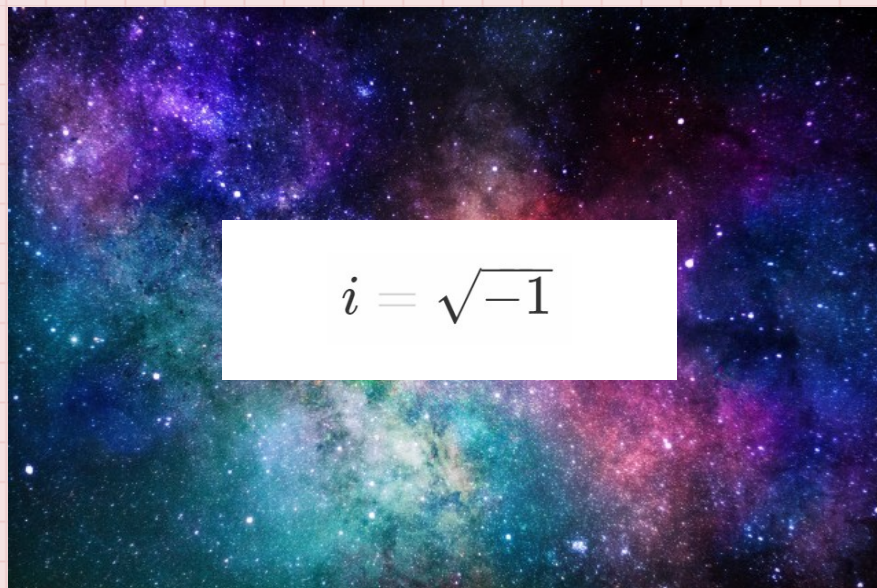
・問題解決におけるスピリチュアルの意義

…問題解決におけるスピリチュアルの要素は、丁度数学の虚数に喩えると分かりやすい。

例えば2次方程式は実数の範囲でのみ解を求めようとする、どうしても解が得られないものが出て来ってしまう。しかしそこに虚数 $\sqrt{-1}$ を導入することで、解の無かったものにも解が得られるようになる。

これと同様に、現実的な対処のみを考えていると解が得られず、精神的なことに対する思考が進まなかったものが、スピリチュアルの要素を導入することで、ようやく解が得られ、精神的なことに対する思考がようやく発展するという利点がある。

勿論、それがどこまで本当なのかという問題もあるが、メカニズムは兎も角、試してみても効果があるのであれば試す価値はあるし、それによって精神的なことについてようやく考えを深める切っ掛けになるのであれば、テコ入れとして用いても良い。スピリチュアルについての初心者には、そういうテクニックなのだと思うと、幾分かスピリチュアルに馴染みやすくなるかと思う。



想像上の虚数が役立つように、スピリチュアルもまた何故か現実に役に立つ…。